

第28回織部の日記念事業 第9回現代茶陶展 作品募集

市では、織部焼が史実に登場した2月28日を「織部の日」と制定し、さまざまな記念事業を行っています。その一つである「現代茶陶展」への出展作品を募集します。

- 作品規定** 作品は全て茶陶としますが、織部焼に限りません。未発表の作品で、1人2点までの出品とし、組み物は5個までを1組1点とします。サイズは、縦・横・高さ50cm以内で、組み物は展示の際に全体が1辺50cmの立方体に納まるものとします。
- 出品料** 1点につき5,000円 ※本展終了後に、1作品につき図録1冊を贈呈します。
- 申込方法** 申込用紙に必要事項を記入の上、平成28年1月5日(火)から2月13日(土) (持参搬入の方は、搬入時に申し込み)までに、文化振興事業団「第9回現代茶陶展」係へ提出してください。
- 搬入** 平成28年2月20日(土)・21日(日)の午前9時30分～午後4時にセラトピア土岐へ。
- 審査日** 平成28年2月26日(金)
- 審査発表** 審査終了後に、はがきで通知します。
- 審査員** 〆林屋晴三氏 (東京国立博物館名誉館員)
〆鈴木藏氏 (重要無形文化財「志野」保持者)
〆榎本徹氏 (岐阜県現代陶芸美術館館長)
〆伊藤嘉章氏 (京都国立博物館副館長)

第9回現代茶陶展

平成28年4月9日(土)～17日(日)
セラトピア土岐・小ホール

前回のTOKI織部大賞



「銀泥彩磁かいわれ文向付」
井戸川豊さん (千葉県)

問 文化振興事業団「第9回現代茶陶展」係 (☎55711)

東濃地域で医師を目指す方へ 奨学資金などを貸し付けます

東濃5市では地域の医師の確保を目的に、将来東濃地域の指定医療機関で医師として地域医療に従事する意志がある方に、修学に必要な資金などの貸し付けを行っています。将来、一定の要件を満たす業務に従事した方には、奨学資金の償還を免除する制度もあります。

- 応募資格** 平成27年4月1日現在で、医学部学生、医学部大学院生および医師で臨床研修、専門研修を受けている方
- 貸付人数** 4人程度
- 貸付金額** 〆修学または研修期間中…月額20万円 (年額240万円)
〆大学入学時…60万円 (1回限り)
- 貸付期間** 〆大学生奨学資金…正規の修業期間 (6年間を限度)
〆大学院生奨学資金…正規の修業期間 (4年間を限度)
〆研修資金…5年間を限度
- 貸付条件** 臨床研修、大学院の課程または専門研修を修了した後、東濃4市の指定医療機関(土岐市立総合病院、東濃厚生病院、中津川市民病院、国民健康保険坂下病院、市立恵那病院、国民健康保険上矢作病院)のいずれかに勤務。勤務先および診療科については、申請者の希望を考慮し、被貸付者として決定する際に、内定します。
- 申込方法** 9月25日(金・必着)までに所定の申請書に必要書類を添えて、東濃西部広域行政事務組合まで提出(郵送・直接)してください。
- 選考** 書類審査および面接
- ※そのほか詳細は東濃西部広域行政事務組合のホームページをご覧ください。



問 東濃西部広域行政事務組合 (☎231111・内線489) または市立総合病院総務課 (☎552111・内線2851)